



令和元年 12 月 16 日(月)

各報道機関 御中

国立大学法人 山梨大学  
公立大学法人 山梨県立大学

“一般社団法人 大学アライアンスやまなし”の設立発表について

山梨大学と山梨県立大学は、令和元年5月23日(木)に山梨県を交えた3者で連携協力に関する協定を締結しました。この度、同協定に基づき、地域を支える人材育成やイノベーションの進展に寄与するとともに、地域の発展に資することを目的に、国において検討が進められている“大学等連携推進法人(仮称)制度”の活用等を含めた連携を進めていくため、一般社団法人を両大学で設立する運びとなりました。

つきましては、下記により設立発表を行いますので、取材方よろしくお願ひ致します。

記

- 日 時： 令和元年 12 月 18 日(水) 14 時 30 分 ～  
場 所： 山梨大学 本部棟 2 階玄関ホール及び 5 階第一会議室  
(〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37)  
出席者： 国立大学法人 山梨大学 学長 島田眞路  
公立大学法人 山梨県立大学 理事長 清水一彦  
次 第： (1)開会  
(2)一般社団法人 大学アライアンスやまなし 看板上掲  
(3)共同記者会見  
(4)閉会

備 考：

- ・ (2)の看板上掲までは本部棟2階玄関ホールで実施し、その後、5階第一会議室に移動のうえ、(3)の共同記者会見を執り行います。
- ・ 一般社団法人の具体的な取組み等については、別添を参照願ひます。

【広報担当】

山梨大学 総務部 総務課 広報企画室  
TEL:055-220-8005/FAX:055-220-8799  
E-Mail:koho@yamanashi.ac.jp

【問い合わせ先】

山梨大学 企画課 課長 志村尚紀  
TEL:055-220-8015  
山梨県立大学 事務局次長 小林建  
TEL:055-224-5261(代表)

# ○設置形態を超えたガバナンス連携構築構想

背景

## 地方大学(特に国立大学)の使命・役割が拡大

- ・地域における産業・医療・教育・子育て支援など、多くの分野で**地方大学への期待や役割が拡大**(地域課題に対応できる人材育成が急務)
- ・資源を有効活用し、スケールメリットを活かした大学運営の展開が必要
- ・財源確保など、厳しい経営環境下での大学運営に対する危機意識の増幅

## 山梨県が抱える課題(進学・就職を契機とした深刻な人口減少)

- ・33年ぶりに県内人口が82万人を割込む(2018.4.1現在)
- ・2028年の**18歳人口**(対2017年)は6,637人(21.0%減)と**大幅に減少**
- ・18歳人口の流出も大きな課題(**地元大学進学率**:26.6%と**低迷**) ※全国平均は44.0%(2018.4月入学者)

## 地理的要件・開設学問分野・運営基盤を考慮し、**地域大学間連携が最善と判断**

- ・単独での課題対応は限界(**教育資源が圧倒的に不足**)⇒**単独では成しえない事業展開が可能!**
- ・**社会変化(グローバル化・Society 5.0・AI等)への対応が可能。**
- ・**文理の枠を越えた教育を実施**する⇒そのために仕組みを構築し、実行性を担保。

Win-Winな関係を構築

現状の**大学経営に対する危機感**を両大学で共有  
山梨県内の大学等との連携を視野に、まずは**2大学で連携の中核を担う“運営法人”**を設立  
山梨県の協力を受け事業を展開!

## 一般社団法人 大学アライアンスやまなし (General Incorporated Association University Alliance Yamanashi)



【教育学部・医学部・工学部・生命環境学部】  
【教育学研究科・医工農学総合教育部】

強固な連携



【人間福祉学部・看護学部・国際政策学部】  
【看護学研究科】

行政と大学との密接な連携! 連携基盤が強化!

協力 山梨県 Yamanashi Prefecture  
3者による連携協定を締結  
(令和元年5月23日)※



※協定締結式(出席者)  
中:長崎幸太郎 山梨県知事  
右:島田 眞路 山梨大学学長  
左:清水 一彦 山梨県立大学理事長・学長

- **全国初となる設置形態が異なる大学間でのガバナンス連携“強力にタッグを組む”**関係を構築 ⇒ 地方における新たな大学改革の先駆けモデルを確立。
- 連携実績を積重ねることで**対象分野・範囲を順次拡大!** ⇒ 両大学の機能強化!
- 学生ファースト(学生サービスの向上) ⇒ **授業科目の選択肢増加**や**修学環境の充実!**

# ○一般社団法人下での具体的な両大学による連携事業

## 【概要】

- ・一般社団法人が一定のガバナンスを掛けて、連携事業を確実に実施(実行性を担保)。
- ・両大学が拠出する運営資金等を原資(連携事業ごとに予算配分)として、**スピード感を持って連携事業を展開!**
- ・得意分野(梨大:理系・県立大:文系)を活かし、相互補完や関連分野の強化(**ニーズに対応した多様な教育の展開!**)!

2019年12月設立

## 一般社団法人 大学アライアンスやまなし

代表:島田山梨大学 学長 副代表:清水山梨県立大学 学長

理事会

業務執行

総会

意見具申

大学等連携推進評議会

- ・理事会:設立時9名の理事(内部・外部・専務理事)から構成
- ・総会:2法人の代表(学長)から構成
- ・評議会:外部有識者を中心に約10名の評議員から構成(調整中)。

## 令和2年度の実施計画

### 【教養教育分野】

- ・合同集中講義、合同特別講習会、FD研修会の開催
- ・数理・データサイエンス教育の導入 など

### 【幼児教育分野】

- ・幼児教育の強化(幼児教育施設等への支援強化)
- ・保育士及び幼稚園教諭の研修制度の見直し など

### 【教員養成分野】

- ・免許状更新講習の共同実施など

### 【看護教育分野】

- ・看護教諭免許状課程における専門科目の相互提供
- ・**授業科目**(大学院修士課程)の**単位互換(随時拡大)**

### 【社会科学分野】

- ・**特別教育プログラム**(大学院修士課程)の**共同運営**

### 【管理運営分野】

- ・就職支援の共同実施(令和元年12月~)・**物品等の共同調達・契約**(覚書を締結:令和2年4月~)
- ・職員、学生寄宿舎(留学生寄宿舎含む)などの共同利用(令和2年4月~)・**事務系職員の人事交流**(令和2年7月:常勤職員)など

## 令和3年度以降の計画

### 【教養教育分野】

- ・**教養科目**(国際・福祉分野等)の**共同開設**
- ・語学教育及びキャリア教育に係る科目の**共同開設**など

### 【幼児教育分野】

- ・“学部等連携課程(幼児・保育の一体)”の整備
- ・**教職大学院における幼児教育分野コースの設置**

### 【教員養成分野】

- ・教員養成に係る連携(専門科目)の**共同開設**など

### 【看護教育分野】

- ・授業科目(大学院修士課程)の**共同開設**など

### 【社会科学分野】

- ・“研究科等連携課程”の**共同開設**(リカレント教育含む)